

第23回宮崎県障がい者スポーツ大会実施要項（案）

1 目的

障がいのある選手が、障がい者スポーツの祭典であるこの大会に参加し、競技等を通じ、スポーツの楽しさを体験するとともに、県民の障がいに対する理解を深め、障がい者の社会参加の推進に寄与することを目的とする。

2 名称 第23回宮崎県障がい者スポーツ大会

3 主催

宮崎県 宮崎県教育委員会
宮崎県障がい者スポーツ協会 社会福祉法人宮崎県社会福祉協議会

4 後援

宮崎県市長会 宮崎県町村会 公益財団法人宮崎県スポーツ協会
一般社団法人宮崎県身体障害者団体連合会 公益財団法人宮崎県視覚障害者福祉協会
社会福祉法人宮崎県聴覚障害者協会 宮崎県難病団体連絡協議会
一般社団法人宮崎県手をつなぐ育成会 宮崎県知的障害者施設協議会
宮崎県精神保健福祉連絡協議会 一般社団法人宮崎県精神科病院協会
公益社団法人日本オストミー協会宮崎県支部 一般社団法人宮崎県精神科診療所協会
特定非営利活動法人宮崎県精神福祉連合会 宮崎県立特別支援学校長会
宮崎県特別支援教育研究連合 朝日新聞社 毎日新聞社 読売新聞西部本社
西日本新聞社 南日本新聞社 宮崎日日新聞社 夕刊デイリー新聞社
共同通信社 時事通信社 NHK宮崎放送局 MRT宮崎放送 UMKテレビ宮崎

5 主管

一般財団法人宮崎陸上競技協会 一般財団法人宮崎県水泳連盟 宮崎県卓球協会
宮崎県障害者卓球連盟 宮崎県アーチェリー協会 宮崎県ボウリング連盟
宮崎県ボッチャ協会 宮崎県バレーボール協会 宮崎県ミニバレーボール協会
宮崎県障害者フライングディスク協会 宮崎県グラウンド・ゴルフ協会
宮崎県パラスポーツ指導者協議会

6 大会期日 令和6年5月12日（日）

7 大会日程

○ 受付	8:00	～	8:30
○ 役員選手団集合完了	8:40	～	9:05
○ 総合開会式	9:10	～	9:40
○ 競技開始	10:30	～	
○ 全競技終了（予定）	15:30		

8 開催競技、競技会場及び参加障がい種別（予定）

競技数	開催競技	競技会場	参加対象		
			身体	知的	精神
	総合開会式	ひなた武道館主道場			
①	陸上競技	ひなた県総合運動公園第1陸上競技場	○	○	
②	水 泳	ひなた宮崎県総合運動公園屋内プール	○	○	
③	アーチェリー	ひなた武道館弓道場	○		
④	卓 球	ひなた宮崎県総合運動公園体育館（卓球） 県立明星視覚支援学校体育館（STT）	○	○	○
⑤	フライングディスク	ひなた宮崎県総合運動公園運動広場 ABCD	○	○	
⑥	ボウリング	宮崎エースレーン		○	
⑦	ボッチャ	宮崎市生目の杜運動公園体育館	○		
⑧	バレーボール	ひなた武道館主道場			○
9	ミニバレーボール	ひなた武道館主道場			○
10	グラウンド・ゴルフ	宮崎市生目の杜運動公園はんびドーム			○

※ **丸囲み数字**は、全国障害者スポーツ大会実施競技を表す。

※ 全国障害者スポーツ大会で実施される団体競技において、出場チームが県内に1チームしかない場合は、県大会を実施せず、九州ブロック地区予選会（別日・別会場）に出場する。

実施競技

バスケットボール（知的）、車いすバスケットボール（身体）、バレーボール（身体・知的・精神）、ソフトボール（知的）、フットソフトボール（知的）、グラウンドソフトボール（身体）、サッカー（知的）

9 大会参加要件

参加選手は、次の(1)から(3)のすべての要件を満たす方とする。

- (1) 年齢は、令和6年4月1日時点で、13歳以上の方。
- (2) 申込時に県内に現住所を有する方。ただし、県外の方で、県内の学校に通学している方及び県内の施設に入所、通所している方。
- (3) 参加する障がい部門（次の①、②、③）のいずれかに該当する方。
 - ①身体障がいの部は、身体障害者手帳の交付を受けた方。
 - ②知的障がいの部は、療育手帳の交付を受けた方。あるいは、その取得の対象に準ずる※1障がいのある方。
 - ③精神障がいの部は、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けた方、または、「自立支援医療（精神通院）受給者証の写し」を有する方。

※1…児童相談所等の判定書の写し、医師の診断書、在籍（在学、通所、入所）又は卒業（退所）先の所属長の証明書をいう。

10 競技規則・競技種目等

- (1) 各競技は、「全国障害者スポーツ大会競技規則」並びに「本大会の競技別実施要領」による。（8の表中の9、10の競技は、「本大会の競技別実施要領」による。）
- (2) 実施競技種目及び障害区分は、別表1「宮崎県障がい者スポーツ大会競技・種目」及び「障害区分」「障害区分の解説」のとおりとする。
- (3) 年齢区分の基準日は、令和6年4月1日とする。
 - ・身体障がいの部 1部（39才以下）、2部（40才以上）
 - ・知的障がいの部 少年（19才以下）、青年（20才～35才）、壮年（36才以上）
 - ・精神障がいの部の年齢区分はなし。

- (4) 各競技・種目の組合せは、主催者及び主管団体が行う。
- (5) 競技の際の義肢や装具などの補装具の使用は自由とする。
- (6) 出場者が使用する番号布の色は、障害区分に応じて白色（肢体）、薄緑色（視覚）黄色（聴覚）、桃色（知的）、水色（内部）、薄茶色（精神）とする。
なお、番号布は、主催者が準備する。ただし、団体競技種目については、各チームで準備する。

11 出場競技数

個人競技種目の出場は、1人1種目とする。

12 参加申込（別紙「宮崎県障がい者スポーツ大会参加申込要領」参照）

- (1) 申込方法
参加希望者は、別所定申込書に必要事項を記入の上、
 - ① 福祉施設入所及び通所者並びに特別支援学校在学者にあつては、所属の施設、学校に申込みこと。
 - ② ①以外の方（市町村立中学校、作業所通所者を含む）は、所在地の市町村障がい福祉担当課に申し込むこと。
- (2) 申込期限
令和6年1月26日（金）までに申込みこと。
なお、他所属からの特別支援学校高等部新入生（令和5年入学）の参加申込については、令和6年4月26日（金）まで（17時必着）に県障がい者スポーツ協会あて郵送にて申し込むこと。ただし、オープン扱いとする。（陸上競技については、男女とも50m走、100m走とする。）
- (3) その他
取りまとめ機関（市町村、学校、施設等）のその後の流れについては、別紙「宮崎県障がい者スポーツ大会参加申込要領」を参照すること。

13 表彰

個人競技、団体競技とも1位から3位まで表彰する。

14 大会参加費

大会参加費は無料とする。ただし、ボウリング競技の靴の借用料は参加者の負担とする。また、選手の大会参加に要する経費等は、参加者の負担とする。

15 競技中の事故

- (1) 競技中に事故が発生した場合には、主催者において応急の処置のみを行う。
- (2) 大会参加者は、特に健康に留意し、出場にあたっては医師の指示により、出場の可否を決定すること。

16 氏名、競技中の写真等個人情報について

県大会及び全国大会では、各会場にテレビ、新聞等の報道機関が来場し、選手の氏名、障害区分、写真、映像等がテレビや新聞等で報道されることが予想される。
また、プログラム等には障害区分、年齢区分、氏名、市町村名（所属名・チーム名）等を掲載することになるため、これらのことを了承した上で申し込むこと。

17 その他

- (1) 第23回全国障害者スポーツ大会佐賀大会「SAGA2024」の個人競技への出場者は、本大会に参加した選手の中から、本大会の記録を参考にして選考する。
- (2) バレーボール（精神）優勝チームは、第24回全国障害者スポーツ大会（滋賀県）の予選会となる九州ブロック予選会への出場権を得る。
- (3) 大会の実施態度決定は前日の5月11日（土）15時とし、大会中止の際は宮崎県障がい者スポーツ協会のホームページに掲載する。